

2019年12月15日の台北マラソンのハーフの部に出ると台湾の日本語の先生に言ったら、「台北で前日学会があるよ」とのこと。台北マラソンのついでにその学会も参加した。

12月14日19時30分まで授業を行い、深夜の便で台北へ。まず台北マラソンのナンバーカードを取りに花博公園争艶館へ行った。その会場でFacebookのメッセージでウルトラマラソン世界ランキング一位の奥さまから何と学会のある東呉大学で東呉ウルトラマラソンがあることを聞いた。ナンバーカードをとったあと東呉大学へ向かった。地下鉄の駅から歩いて20分ほどで大学に着いた。大学に着いてすぐウルトラマラソンの競技会場へ。少しウルトラマラソンのレースを見て、ウルトラマラソン世界ランカー一位の奥さまに挨拶をしてから学会会場へ。研究発表をきき、懇親会に参加。懇親会終了後、淡江大学の先生の車で地下鉄の駅へ。そして地下鉄に乗り、台湾駅で降りて宿舎へ。その日は終わった。

翌日15日5時に起きて、地下鉄に乗って台北マラソンのスタート会場、台北市政府市府へ。偶然、国際交流基金日本語パートナーズで教えに来ている人に出会って会場まで話をした。早朝6時で気温は19度。気温は高い。7時にハーフマラソンスタート。1時間43分後にゴール。気持ち良く走れた。そのあと宿舎に戻って空港へ。深夜の便で帰国。そして帰国後、すぐ朝9時から12時まで授業をした。今回は学会、ウルトラマラソン、台北マラソン出場と一石二鳥ではなくて一石三鳥だった。



東呉ウルトラマラソン会場にて